

平成22年3月26日

阪神電気鉄道株式会社

阪神電車 元町駅・伝法駅のバリアフリー化が完了 3月27日から供用を開始します

阪神電気鉄道株式会社（本社：大阪市福島区、社長：坂井信也）では、元町駅（神戸市中央区）及び伝法駅（大阪市此花区）のバリアフリー化工事が、この度完了し、3月27日よりエレベーターの供用を開始します。

元町駅は、国、兵庫県並びに神戸市の補助を受けて、平成20年度の西側改札外のエレベーターの設置に引き続き、西側改札内に地下1階コンコースと地下2階上下線プラットホームを結ぶエレベーターを1基新設したものです。

伝法駅は、国並びに大阪市の補助を受けて、1階コンコースとプラットホームを結ぶエレベーターを2基新設し、更に、1階コンコースに多機能トイレを新設したものです。

また、視覚障害をお持ちの方のプラットホーム上での安全性を確保するため、平成21年度までに大規模改良工事中もしくは工事予定の駅を除く全駅において、ホーム縁端警告ブロックに内方線(※)を追加整備しました。

当社は、今後もより安全・便利で快適な輸送サービスの提供を目指し、駅施設等の改良を進めていく予定です。

(※)プラットホーム上において、線路側とホーム内方側を識別可能にする一本ラインの線状ブロック。

以 上